

政策Ⅱ

学習環境が充実した 文化あふれるまち

この分野の主な課題

主要施策 7 学校教育環境の整備充実

- 必要に応じた学校施設長寿命化計画の見直しや、小中一貫教育推進に伴う施設整備を見据えた学校施設の維持管理に取り組んでいく必要があります。また、GIGAスクール構想などにより整備したICT機器を、適切に維持管理・更新していくことが求められます。子どもの貧困対策について、今後も効果的な支援を実施できるよう関係部局との連携を強化する必要があります。

主要施策 8 市民文化の創造の促進

- 文化芸術団体の会員の高齢化や会員数減少が進行しているため、市民が意欲的に文化芸術に親しむことを目指し、目標となる活動の場や機会の増加、団体存続のための後継者の育成、新たな団体の設立への支援が求められます。

主要施策 9 社会教育を支える土台づくり

- 団体・サークルの会員の高齢化や新規参入者不足などの問題がみられるため、人材育成のほか、活動の活性化や周知を行うとともに、様々な年代への学習機会の提供、自主的なサークルの設立の支援が求められます。

主要施策 10 生涯スポーツ・レクリエーションの推進

- 関係団体、近隣市町などと連携してイベントなどを開催していくとともに、指導者の確保・育成に努める必要があります。また、利用者ニーズに対応しつつ、費用対効果も見据えた社会体育施設の管理運営に取り組む必要があります。

主要施策 11 図書館機能の充実

- 読書活動に関する行事やイベントを一層推進することで読書の輪を広げていくとともに、図書館の利用が困難な市民にとっても利用しやすいサービスを拡充していくことが求められます。

施策1 学校教育環境の充実

主要施策7 学校教育環境の整備充実

\ 将来あるべき姿 /

安全で快適な教育環境が整い、子どもたちが充実した学校生活を送っています。

協働の取組

市の取組

① 学校教育施設や設備の整備・維持管理〔総合戦略〕

児童・生徒が安全、快適に学校生活を送ることができるよう、学校施設を適切に維持管理するとともに、長寿命化を図るため、計画的に改修します。また、高速大容量通信環境の整備など、ICT教育環境の充実に向けた取組を進めます。

② 就学援助の実施と学校給食の充実〔総合戦略〕

経済的に就学困難な児童・生徒の保護者に対し、学用品費や給食費などを援助します。また、学校給食センターの安全・衛生管理を徹底するとともに、地元産の食材を取り入れた安全・安心なおいしい給食を提供します。

市民・地域・事業者等に期待すること

- 保護者や地域住民は、学校敷地内の草刈りや清掃活動に積極的に参加します。
- 経済的な支援を必要とする保護者は、市や学校に就学援助制度の利用を相談します。
- 教職員や児童・生徒は、ID、パスワードを管理して、ICT機器を適切に使用します。また、日々の清掃により学校施設を快適に保ちます。
- 事業者は、高速大容量通信環境の整備について提案するとともに、適切にICT機器を維持管理します。また、安全な学校給食の食材を提供します。



まちづくり指標

指標名	実績値		目標値
	2016(H28)	2021(R3)	2027(R9)
① ICT機器の使用が学習に役立つと思う児童・生徒の割合 児童生徒アンケートにおいて、ICT機器の使用が学習に役立つと思う児童・生徒の割合	—	65.1% (R4)	70.0%
① 学校教育環境の整備充実に対する満足度 ② 市民アンケートにおいて、学校教育環境の整備充実について満足と感じる市民の割合	—	83.1% (R4)	86.1%
② 学校給食の副食(野菜)における市内産食材の使用割合 学校給食において、副食(野菜)に占める市内産食材の割合	—	25.1%	30.0%



施策2 生涯学習の充実

主要施策8 市民文化の創造の促進

＼将来あるべき姿／

文化芸術に触れる機会が提供され、多世代が関わり合った地域文化を形成し、地域の伝統を次世代に継承しています。

協働の取組

市の取組

①文化芸術に触れる機会の充実〔総合戦略〕

地域における伝統文化などの文化芸術の振興を図るため、世代を超えて鑑賞できる文化芸術の場を提供するとともに、気軽に参加できるふれあいや活動、体験の機会を確保します。また、多分野、多世代の文化芸術団体が一堂に会する発表の場や機会の充実に取り組みます。

②文化財の有効活用〔総合戦略〕

歴史的事象や地元の著名な人物などを紹介するとともに、加古川流域滝野歴史民俗資料館などの来館者増加に向けた取組を進めます。また、文化財の価値や魅力を広く周知し、その価値や魅力をさらに高めるため、文化財を活用した事業やイベントを実施します。

市民・地域・事業者等に期待すること

- 市民は、伝統文化などの地域行事に自主的に参加し、多世代で関わり合うとともに、文化財を適正に管理します。
- 地域は、文化財の魅力を理解し、地域の特性を生かした行事や活動を実施するとともに、文化芸術を支える人材を育成し、伝統文化を次世代へ継承します。
- 開発事業者は、発掘調査に協力し、文化財の保存に協力します。



まちづくり指標

指標名	実績値		目標値
	2016(H28)	2021(R3)	2027(R9)
① 文化・芸術に関する施策の重要性 市民アンケートにおいて、文化・芸術に関する施策を重要だと感じる市民の割合	52.3% (H29)	69.1% (R4)	71.5%
② 加古川流域滝野歴史民俗資料館、三草藩武家屋敷旧尾崎家の来館者満足度 来館者アンケートにおいて、施設内の展示物などを満足と感じる方の割合	—	91.5%	94.0%
② 文化財等の啓発活動回数 文化財等の価値や魅力を伝える啓発活動の実施状況	8回	17回	18回

施策2 生涯学習の充実

主要施策9 社会教育を支える土台づくり

\ 将来あるべき姿 /

魅力ある学習環境・機会が整うことで、市民の豊かな心や人間力が育まれ、生きがいをもって地域社会に参画しています。

協働の取組

市の取組

① 学びの場や機会の充実〔総合戦略〕

成人学習事業や高齢者大学、小学生チャレンジスクールなど、ライフステージに応じた多様な学びの場や機会を充実させるとともに、学習の成果を地域に還元できるよう、学びを通して身に付けた知識や技術などを発表する機会づくりや成果を生かせる場づくりに取り組みます。また、各種団体やサークルの活動支援や充実した学習を行うための環境整備に努めます。

市民・地域・事業者等に期待すること

●市民は、積極的に生涯学習施設を利用し、サークルや団体で自主的に生涯学習活動を行います。また、様々な題材の事業に積極的に参加します。



まちづくり指標

指標名	実績値		目標値
	2016(H28)	2021(R3)	2027(R9)
① 生涯学習活動の満足度 市民アンケートにおいて、生涯学習活動の現状を満足と感じる市民の割合	—	84.0% (R4)	86.5%
① 活動団体・サークル届出数 社・滝野・東条公民館とコミュニティセンター東条会館、さんあいセンター、明治館における生涯学習に関する団体・サークルの届出状況	135 団体	113 団体	118 団体

施策2 生涯学習の充実

主要施策10 生涯スポーツ・レクリエーションの推進

\ 将来あるべき姿 /

市民がそれぞれの年齢や体力に応じて気軽にスポーツを楽しむとともに、スポーツを通して、市民相互の親睦や理解が深められ、市民の健康増進や体力向上が図られています。

協働の取組

市の取組

①スポーツを通じた健康・体力づくりの推進〔総合戦略〕

幅広い世代の市民がスポーツ活動により、健康増進や体力向上を図ることができるよう、各種スポーツ事業を充実させるとともに、地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の実施を促進します。また、社会体育施設の適切な維持管理に努めます。

②指導者の育成と指導力の向上〔総合戦略〕

市民のスポーツに対する多様なニーズに応えるため、スポーツ推進委員や社会体育推進委員の確保に加えて、ニュースポーツをはじめとする各種スポーツ・レクリエーションの指導者のさらなる育成と指導力向上を図ります。

市民・地域・事業者等に期待すること

- 市民は、自ら、スポーツに対する知識や技能を高め、スポーツ活動や各種スポーツ大会の運営などに積極的に参加・協力します。
- 地域やスポーツ団体は、スポーツ活動の実施や各種スポーツ大会を開催するとともに、スポーツ指導者を育成し、各種スポーツ大会の運営に協力します。
- 市民や地域は、社会体育施設を適切に使用し、維持管理に協力します。



まちづくり指標

指標名	実績値		目標値
	2016(H28)	2021(R3)	2027(R9)
① 社会体育施設利用件数 社会体育施設の利用状況	11,030 件	10,652 件	11,200 件
① スポーツ活動支援の満足度	79.1 % (H29)	82.7 % (R4)	88.0 %
② 市民アンケートにおいて、スポーツ活動の支援を満足と感じる市民の割合			

施策2 生涯学習の充実

主要施策11 図書館機能の充実

\ 将来あるべき姿 /

人にやさしく暮らしに役立つ図書館運営により、生涯学習が促進され、全世代の市民の教育と文化の発展に寄与しています。

協働の取組

市の取組

①魅力ある図書館づくりの推進〔総合戦略〕

市民のニーズに対応した蔵書の充実や効果的な情報発信などにより、魅力ある図書館づくりを進めます。また、効率的な運営により、利用者サービスの向上に取り組みます。

②図書館利用の促進〔総合戦略〕

あらゆる世代の市民の図書館利用を促進するため、利用者参加型の読書活動推進事業を展開するとともに、図書館の利用が困難な市民にも利用しやすいサービスを拡充します。また、「おとどけ図書館」「おでかけ図書館」を実施するなど、学校と連携した子どもの読書活動を推進します。

市民・地域・事業者等に期待すること

- 市民は、自らの学びや楽しみのために図書館のサービスや資料を積極的に活用します。
- 保護者や家族は、自分で図書館に来られない年齢の子どもと一緒に図書館を利用します。



まちづくり指標

指標名	実績値		目標値
	2016(H28)	2021(R3)	2027(R9)
① 貸出密度 市民1人当たりに貸し出した年間冊数	13.9 冊	12.9 冊	13.2 冊
② 図書館利用者数 図書等を借りた延べ人数と読書活動推進事業の延べ参加者数の合計	131,523 人	104,308 人	105,700 人